

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 釧路

北海道釧路江南高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

5

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国 語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4		2	2	4
	○文章表現P	2		2		0~2
	○文章表現N	2		2		0~2
	○発展現代文	2			2	0~2
地理 歴史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3			4	0~4
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3		3		0~3
	世界史探究	3		3		0~3
	○発展日本史	2			2	0~2
	○発展世界史	2			2	0~2
公 民	公民	2	2			2
	倫理	2		2		0~2
	政治・経済	2		2		0~2
	○生命倫理	2		2		0~2
	○発展倫理	2			2	0~2
	○発展政治・経済	2			2	0~2
	○時事問題研究	1			1	0~1
数 学	数学 I	3	3			3
	数学 II	4		4		4
	数学 III	3			4	0~4
	数学 A	2	2			2
	数学 B	2		2		0~2
	数学 C	2			2	0~2
	○発展数学 I	2		2		0~2
	○発展数学 I K	4			4	0~4
	○発展数学 I N	4			4	0~4
	○発展数学 II K	4			4	0~4
	○実用数学	2			2	0~2
○実用数学プラス	1			1	0~1	
理 科	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2	2	0~2
	物理	4			4	0~4
	化学基礎	2	2			2
	化学	4		4		0~4
	生物基礎	2		2	2	0~2
	生物	4			4	0~4
	地学基礎	2		2	2	0~2
	地学	4				
	○物理基礎研究	2			2	0~2
	○化学基礎研究	2			2	0~2
○生物基礎研究	2			2	0~2	
○地学基礎研究	2			2	0~2	
保健 体育	体育	7~8	3	2	2	7
	保健	2	1	1		2

A 表

(裏面)

北海道釧路江南高等学校	全日制課程	学科	普通科
-------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計	
芸	音楽 I	2	2			0~2	
	音楽 II	2		2		0~2	
	音楽 III	2			2	0~2	
	美術 I	2	2			0~2	
	美術 II	2	2	2		0~2	
	美術 III	2		2		0~2	
	工芸 I	2					
	工芸 II	2					
	工芸 III	2					
	書道 I	2	2			0~2	
	書道 II	2		2		0~2	
	書道 III	2			2	0~2	
	○音楽史と鑑賞	2			2	0~2	
	○声楽・ピアノ	2			2	0~2	
術	○美術表現	2		2		0~2	
	○ペン習字	1		1		0~1	
	○仮名書法	1		1		0~1	
	○漢字書法	1		1		0~1	
	外国語	英語コミュニケーション I	3	3			3
		英語コミュニケーション II	4		4		4
		英語コミュニケーション III	4			4	4
		論理・表現 I	2	2			2
		論理・表現 II	2	2			2
		論理・表現 III	2		2		2
		○実践英語	2		2		0~2
		○応用英語	2		2		0~2
	家庭	家庭基礎	2	2			2
		家庭総合	4				
情報	情報 I	2	2			2	
	情報 II	2		2		0~2	
	○実践情報	1		1		0~1	
理数	○Webデザイン	1		1		0~1	
	理数探究基礎	1					
理数	理数探究	2~5					
	家庭 ○被服技術と理論	2		2		0~2	
美術	素描	2~6		2		0~2	
	○教員基礎	1		1		0~1	
美術	○教員基礎探究	1		1		0~1	
	各学科に共通する各教科・科目の計		30	41~60		71~90	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0~4	0~4	
学校設定教科に関する科目の計			0	0~1	0~1	0~2	
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3	
合計			31	43~64		74~95	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	
教育課程に係るその他の事項							
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学期の区分		○	1 3学期制 2 2学期制	○	学期の区分ごとの単位数修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単位時間の弾力化		○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()				
学校外における学修の単位認定		○	1 実施している (④) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法		○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備考			・学校設定科目に係る修得単位数は、合わせて20単位までを卒業までに修得させる単位数に含めることができる。 ・「数学Ⅲ」の履修は、「数学Ⅱ」の履修が完了した場合に可とする。 ・「実用数学プラス」の履修は、「実用数学」と同時に履修する場合に可とする。 ・理科においては「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から3つ必ず選択する。また基礎を付さない科目の履修は同科目の基礎を付した科目の履修が完了した場合に可とする。 ・「音楽Ⅱ」、「美術Ⅱ」、「書道Ⅱ」の履修は、それぞれの科目のⅠの履修が完了した場合に可とする。 ・「音楽Ⅲ」、「美術Ⅲ」、「書道Ⅲ」の履修は、それぞれの科目のⅡの履修が完了した場合に可とする。 ・「声楽・ピアノ」の履修は、「音楽Ⅰ」の履修が完了した場合に可とする。 ・「教員基礎探究」の履修は、「教員基礎」の履修が完了した場合に可とする。				

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。